

信徒宅訪問祈祷

輔司 君や、祝讃せよ。
我等の神は恒に崇め讃めらる、今も何時も世世に。
詠 アミン。

天の王慰むる者や、真実の神、在らざる所なき者、満たざる所なき者や、萬善の寶藏なる者、生命を賜うの主や、来たりて我等の中に居り、我等を諸の穢より潔くせよ、至善者や我等の靈を救い給え。

聖三祝文、至聖三者

誦 聖なる神、聖なる勇毅、聖なる常生の者や、我等を憐めよ。(三次)
光荣は父と子と聖神に帰す、今も何時も世世に、アミン。

至聖三者や我等を憐めよ、主や我等の罪を潔くせよ、主宰や我等の愆を赦せ、聖なる者や臨みて我等の病を癒し給え、悉く爾の名に因る。
主憐めよ。(三次)
光荣は父と子と聖神に帰す、今も何時も世世に、アミン。

主 經

詠 天に在す我等の父や、願わくは爾の名は聖とせられ、爾の国は来たり、爾の旨は天に行わるるが如く地にも行われん、我が日用の糧を今日我等に與え給え、我等に債ある者を我等免すが如く、我等の債を免し給え、我等を誘に導かず、猶我等を凶悪より救い給え。
蓋国と権能と光荣は爾父と子と聖神に帰す、今も何時も世世に。
詠 アミン。

重 聯 禱

輔 神や、爾の大なる憐に因りて我等を憐めよ、爾に祈る、聆き納れて憐めよ。

詠 主憐めよ。(三次) 〔以下每次同様〕

輔 又神の諸僕婢〔某Ⅱ家族の聖名を挙ぐ〕に、慈憐、生命、平安、壮健、救贖、眷顧、寛宥、及び諸罪の赦を賜わんが為に祈る。

輔 又ハリストスを愛する悉くの兄弟姉妹等の為に祈る。

輔 又此の都邑と此の家が、飢饉、疫病、地震、水害、火災、及び諸の禍より防ぎ護られんが為に祈る。

司 神我が救世主、地の四極と遠く海に居る者との恃や、我等に聞き給え、主宰や、我等の罪に慈憐を垂れ、慈憐を垂れて我等を憐み給え、蓋爾は慈憐にして人を愛する神なり、我等光榮を爾父と子と聖神に献ず、今も何時も世世に。

詠 アミン。

輔 主に祈らん。

詠 主憐めよ。

祝文

司

主イイスス・ハリストス我等の神よ、福音の光にて此の家を照らし賜う者よ、此処に住む爾の諸僕婢〔某〕を祝福し、彼等を悪魔の凡その詭計より害わるる事なく護り給え、彼等を正教の信仰と敬虔とに堅め、爾の聖なる教会と爾が羊の牧者に善く服従して、背くことなからしめ給え、彼等に毎年、爾の至聖にして生命を施す機密を定罪せらるるなく、領聖するを得しめ給え、彼等をしてハリストイアニンの生活に熱心し、爾の聖堂の美を慮る心を増さしめ給え、彼等に壮健を賜い、霊と体の諸の病を癒し、爾の十字架にて彼等の居宅を平安に守り給え、怨者を和睦せしめ、其怨みを変えて喜となし給え、子供をして親に孝養を尽くさしめ、生涯、世を終わる迄、彼等を愛と忠実とに護り給え、幼児を養育し、老たる者を扶持し、若き者の貞操を守り給え、嗚呼主よ、此の家庭の教会を顧み、其悪魔と悪しき人より害われずに防ぎ護り給え、豊かに恩を施す爾の右の手を其悉くの所有に伸ばして、爾の恵に満たしめ、彼等をして爾の恩沢に感謝し、常に爾の至聖なる名を讃揚し、爾の限りなき天の福樂を継ぐ者とならしめ給わん

事を切に祈る。

アミン。

睿智。

至聖なる生神女や、我等を救い給え。

ヘルワイムより尊くセラフィムに並びなく栄え、貞操みさおを破らずして神言かみことばを生みし、実の生神女たる爾を崇め讃む。

ハリストス神我等の恃たのみや、光荣は爾に帰す、光荣は爾に帰す。

光荣は父と子と聖神に帰す、今も何時も世世に、アミン。主憐めよ（三次）。福を降せ。

ハリストス我等の真の神は、其至浄なる母、克肖捧神なる吾が諸神父、亜使徒日本の大主教聖ニコライ、及び諸聖人の祈祷に因りて、我等を憐み救わん、彼は善にして人を愛する主なればなり。

アミン。